

令和3年 12月

■一般文学

「ウインドアイ」

・著: ブライアン・エヴンソン

・訳: 柴田元幸

・出版社: 新潮社

この作品は、現代アメリカ文学の最前線のホラーが味わえる短編集です。表題作でもある「ウインドアイ」は、あるのかないのか、それさえも不確かな「ウインドアイ」と呼ばれる窓をめぐって、主人公とその妹が突如として陥る不気味な世界が描かれています。主人公にとって、今まで揺ぎ無く存在していたはずの世界が、歪み、いびつに壊れていく様子は、単なるホラーを超えた怖さに満ちています。

他にも、針路を失った船の乗組員たちのなんとも不気味な結末を描いた「スライデン・スーツ」など、寒く暗い季節にぴったりの、背筋も凍るような25話のおはなしです。

(対象 一般)

著者自らが紹介

■一般書

「今日のモップくん シロガオサキのモップくん観察記」

・著: 根本 慧

・出版社: blueprint

私がモップくんと出会ってから14年が経ちます。あの時はモップくんがこんなに皆から愛される存在になるとは思っていませんでした。最初は軽い気持ちで始めた【今日のモップくん】が、TwitterやYouTubeなどで配信するようになり、人気が出て今では全国にファン(モッパー)がいます。そして沢山の方々から知ってもらい、まさかの書籍化となりました。モップくんの性格みたいにゆる〜くのんびりしたページや、モップくんからシロガオサキの世界を学ぶ真面目なページもあります。

モップくんの写真がほぼ全ページに載っていて、この1冊でモップくんのことが大好きになると思います。是非一度手に取って読んでみてください。

(対象 一般)

■児童書

「せかいいっしゅう あそびのたび」

・文: ペズル

・絵: 平澤 南

・監修: 寒川 恒夫

・出版社: プレジデント社

そらくん、あいちゃん、ペットのビビと一緒に世界40カ国のいろいろな国のあそびを体験できます。かわいいイラストであそびの他にも地図、国名、国旗、首都、言語、挨拶など世界を知る最初の一步にぴったりです。日本の鬼ごっこ、いすとりゲームやしりとりなど似たようなあそびや、変わった発想のあそびに出会えたり、ルールを読んでその国の文化を感じることもできます。子どもから大人までつい試したくなってしまうそんな一冊です。

(対象 小学低学年から)

■絵本

「だれも知らないサンタの秘密」

・作:アラン・スノウ

・訳:三辺律子

・出版社:あすなろ書房

クリスマスが近づくと、「いい子にしていないと、サンタさん来ないよ!」と言われたことはないですか? けどサンタクロースはどうやって、いい子を見わけるのでしょうか。それに、みんなのほしいものを知っているのも不思議です。大人に聞いたって、答えられるかわかりません。

そんなサンタクロースの秘密が、ユーモアたっぷりの絵とともに、ぎっしり細かく解き明かされています。細かいところは、漢字に仮名がふられていないので、ぜひ大人の方も一緒に読んでください。

(対象 小学低学年から)